


# まほろば秦野通信

平成27年6月11日

秦野市役所市長室広報課

タイトル	里山の良さを伝えたい 第2回上地区農園ハイクを実施しました
When (いつ)	6月6日(土)
Where (どこで)	J Aはだの上支所(秦野市菖蒲1393-1)～各農園～J Aはだの上支所 ※全行程約6km
Who (だれが)	上地区農園ハイク実行委員会 和田稔会長 参加:52組(140人)
What (なにを)	上地区にある8つの農園を散策しながら、ジャガイモやニンジン、バラをはじめ、参加者に地域で生産している農産物の収穫体験をしてもらいました。 ※チケット(1000円)購入で3回体験が可能です。 
How (どのように)	【売り上げ】チケット89,000円 直売19,300円 参加者からは「自然の中を歩きながら野菜の収穫ができて楽しかった。」「とても良い企画なので開催頻度を多くしてほしい。」「案内看板がわかりにくかった。」などの声がありました。 ◆和田稔会長の声 「心配していた天気も崩れることはなく、昨年よりも多くの参加者が集まり、盛り上がっていたように感じる。また、学生ボランティアの手を借りることによって、より充実したサービスを提供できた。より多くの人に参加しても対応できるよう、農園の数を増やすなどして、いっそう上地区を盛り上げるイベントとなるようにしたい。」
Why (なぜ)	上地区にある美しい景観や里山資源を最大限に生かした里山地域農業が、次世代に引き継がれるよう、一般の人に上地区の良さを知ってもらうと共に、農業者自らが田舎の良さをアピールする方法を研究し実践するために始めました。
問い合わせ	環境産業部農産課農業支援班 (はだの都市農業支援センター) 担当:鈴木 電話 0463(81)7800